



労災と労働環境

黒田インターナショナル

黒田 毅

GAFAM における新しい就業環境は、残業他における労働環境を有する現実と相違する。これらは労働環境の転換が、時代要求とともに存在するのである。

これらは就業基準と環境の完全な転換を求められる。強制から放任へ、責任における企業経営や、能力における対価、結果主義という現実などは、企業が競争における自己を有することの必然性である。

これは企業が国際化を有することに対して、現地での就業基準は必ず、これらを共有し求められるのである。

これらは過酷な労働基準でない、新しい労働基準と環境は、新しい時代におけるシステムにおいて可能であり、それら企業環境の整備は新たな創造性を企業に与えるのである。

これらは現実においてスーパーエリートという存在を有する。他方においては旧時代におけるブルーワーカーが存在するのである。

これらは統一した労働環境を企業が整備することは、新しい時代における企業環境という、GAFAM などにおける自己現実への参加を可能とするのである。

テレワークや、テレビ会議など、現実における新しいユースは、その実用性における新たな企業の可能性を与えるのである。

これらは旧時代からの企業の完全な転換は存在するのであり、これらは新しい効率性における企業とその優れた企業環境と就業環境において、未来へ進みゆく現実を有するのである。